

じむきょくだより

全史料協関東部会
事務局
No. 6
2011年1月

あけましておめでとうございます<(_)>

本年も全史料協関東部会を昨年同様よろしくお願いいたします。現事務局も残り3ヶ月を切りました。残りわずかですが、最後までご協力よろしくお願いいたします。

年末に行われました259回定例研究会(板橋区公文書館)も募集人数を上回る応募があり、途中でお断りするなどうれしい悲鳴の定例会となりました。またその後の懇親会はまるで忘年会のような盛り上がりで24名もの皆さんにご参加いただき感謝です。

本年度最後の定例会は2月に静岡県磐田市で実施されますが、こちらも多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

今回は板橋の一コマをお知らせします。



旧小学校をそのまま使っているところが素敵でした。温度や湿度対策が大変だと感じましたが、工夫が分かりました



発表も質疑もかなり盛り上がり、いつもの定例会以上の論議が交わされた素晴らしい定例会になりました。



閲覧室や書庫も教室をそのまま使っていました。写真資料など整理も進み、ご苦労のあとが感じられる文書館でした



懇親会には24名ものご参加をいただき、忘年会状態!感謝でした。事務局にも温かな配慮をいただきました。

260回定例会(磐田市)のお誘い

次回の定例会は静岡県磐田市歴史文書館で実施されます。都心より少し距離はありますが、既存施設の有効利用による公文書館の設置と運営について施設見学も兼ねながら実施いたします。板橋同様新たな施設を建設できるような力は今の自治体には無いだけに、こうした施設の利用をどのように行っているのかは等身大の文書館として各地で参考になると思われまふ。ぜひお友達を誘ってご参加ください。

※なお、往きのみバスが一台のため、先着40名様に限ってのご利用となります。お早めにお申し込みください。なお、帰りはバスが2台出ますのでどなたもご利用できます。(通常の公共交通機関をご利用の方は、参加申込みだけで結構です。)

◆引っ越しもあるでしょうから

2月3月は引っ越しシーズン。全史料協親会への連絡はもとより、関東部会へも住所や電話の変更はご連絡ください。新年度より定例会の案内もメール配信になるよう準備しておりますので、(ご希望により郵送も可能なシステムです)こちらにもご注意ください。

私、ファンなのよ・・・

定例会で、「じむきよく便り」のことをしばしば話題にさせていただき、大変うれしく感じています。「この前の・・・は良かったわよ〜」「私お便りのファンなのよ。」「いつも楽しく読ませてもらっています。」「定例会の案内なんかはよく見ないけど、『じむきよく便り』は最後までしっかり読んでます。」等と言われると、”ほめられて伸びる”性格故、つついまたがんばろう!!という気になってしまいます。

でもそのお便りも今回を入れてあと1~2回かな・・・。事務局が新年度に代わりますのでそれまでは精一杯がんばらせていただきます。昨年度は初めての事務局担当や初めての文書館業務で仕事に追いつくのが必死で余裕はありませんでしたが、今年度は少しだけ様子がわかってきましたので、「らしさ」を出したいと考えお便りも発行しました。少しは事務局らしさをお感じいただけたらうれしいのですが・・・

さて、この”らしさ”皆さんの館や組織ではどのように出していらっしゃいますか。行政機関はなかなかこのらしさがなくても通じるとは思いますが、それがかえって冷たさにも感じられてしまう部分かもしれません。資料の扱いにせよ、対応にせよ、きまりにせよ、保存資料の種類や量にせよ何かしらの「らしさ」がとても大切な気がします。

でもここで考えていただきたいのは、その館にしかない資料そのもののらしさではなく、それは資料の特色であり館自体の”らしさ”ではない気がするのですがいかがでしょうか。職員の対応や閲覧方法、資料請求、などソフト面や利用者にとって使いやすい設備や環境などハード面ではいかがでしょうか。

当館では、いよいよ30年規定を新年から取り払い、HP上での資料検索も行えるように改善しました。また、一週間前閲覧申請を郵送・FAX・Eメールで行えるようにすることで、来館と同時に文書を提供できるシステムや、部分非公開を袋かけから、部分マスキングに変更することでより多くの文書情報を提供できるように決定しました。どの館も人員、予算共に期待できない現状ですが、利用者目線で行えることから手を付けることでその館らしさを出していけるのではないのでしょうか。